

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立福小学校の結果

～分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について～

区 名	西淀川区
学 校 名	大阪市立福小学校
学 校 長 名	立野岡 克

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和8年4月に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育局では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育局の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・ 国語
- ・ 算数

(2) 質問調査

- ・ 児童に対する調査
- ・ 学校に対する調査

3 調査の対象

- ・ 国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・ 大阪市立福小学校では、第6学年 16名

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立福小学校の結果概要

○平均正答率は、国語では市平均を15p、全国平均を16.9p下回った。算数では市平均を14p、全国平均を14.4p下回った。

○平均無解答率は、国語では市平均を1.4p、全国平均を2p下回った。算数では市平均を2.3p、全国平均を2.7p下回った。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

【国語】学習指導要領の内容の中で、特に「B書くこと」について市平均を12.9p、全国平均を12.8p下回り、課題が大きいと考えられる。記述式の問題に弱い傾向が見られ、日常の学習において、自分の思いや考えを文章で表現する「書く活動」に重点を置いた指導の必要がある。

【算数】学習指導要領の領域の中で、特に「B図形」の領域では市平均より17p、全国平均より17.8p下回った。担任だけではなく、学びサポーターや放課後学習等、支援の必要な児童への個に応じたきめ細やかな指導が必要である。基礎・基本の定着や積み重ねに向けて引き続き指導を続け、学力向上を目指す。

質問調査より

「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか」の項目では、最も肯定的に答えた児童の割合は86.7%で、大阪市の割合の84%より2.7p上回っている。また、「自分には、よいところがあると思いますか」の項目でも9割以上の児童が肯定的な回答をしている。多くの児童が自己肯定感・自己有用感を持っていると思われる。

「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか」の項目においても肯定的回答が多く、各教科や活動において児童が互いの考えや思いを交流し学び合える学習形態を指導者が工夫している成果が表れている。

今後の取組（アクションプラン）

国語では日常の学習において、課題に対して自分の考えを文章で表現するためには、何を問われているか、読解力（読む・理解する）も必要である。「書くこと」「読むこと」の指導法の工夫を図る。算数においては、基礎・基本の定着を図るために、デジタルドリルを活用し個別最適な学びを保障する。また、タブレット端末を効率的に利用し、コグトレやます計算、タイピング練習等に取り組み、学習の土台となる力を身に付けるようにする。

今年度のような児童質問紙の結果が継続するよう、小規模校の特長を活かし「たてわり班活動」を中心とした児童会活動を推進する。

令和8年度 全国学力・学習状況調査 児童質問調査より

1 2 3 4 5 6 7 その他・無回答

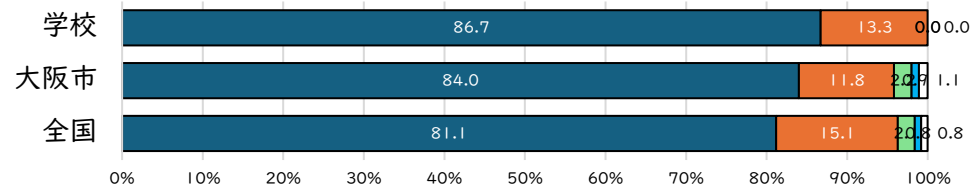
質問番号

質問事項

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(12)

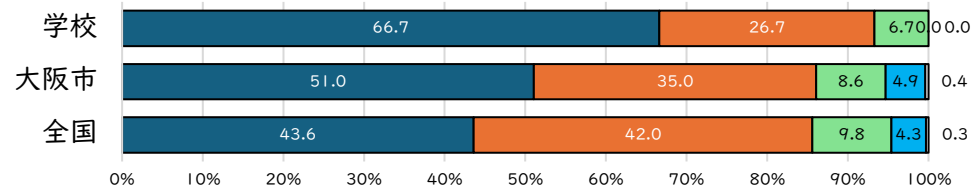
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか



- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(8)

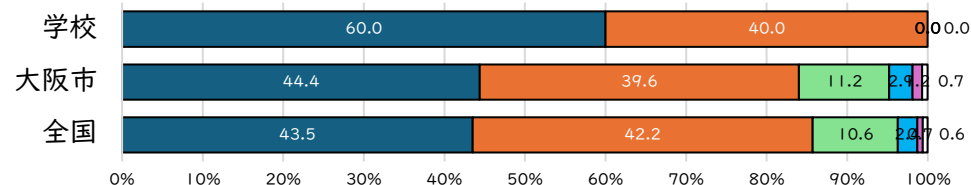
自分には、よいところがあると思いますか



- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(42)

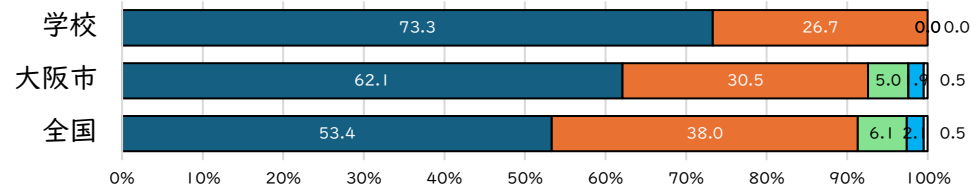
学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか



- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない
- 5 学級の友達との間で話し合う活動を行っていない

(9)

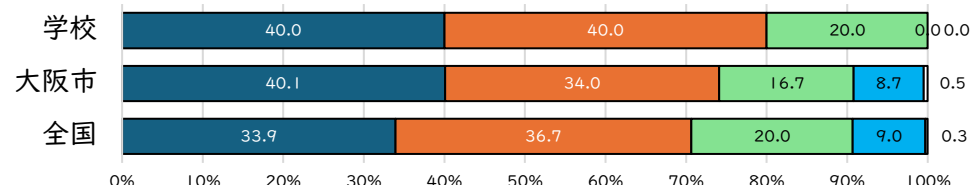
先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか



- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(13)

困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか



- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

令和8年度全国学力・学習状況調査 学校質問調査より

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号

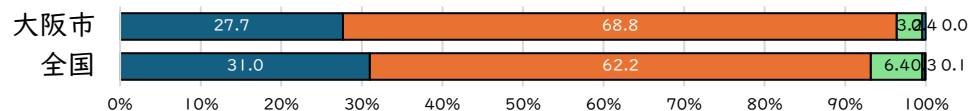
質問事項

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(29)

調査対象学年の児童は、授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいると思いますか

【学校の回答】 1 そう思う

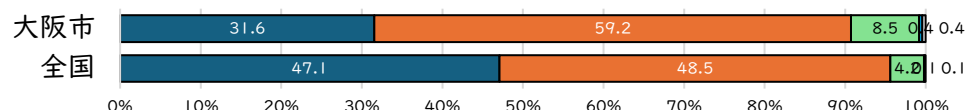


1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

(40)

調査対象学年の児童に対して、総合的な学習の時間において、児童一人一人がICT機器を活用することにより、探究の過程の質が向上することを意識した指導をしていますか

【学校の回答】 1 よくしている

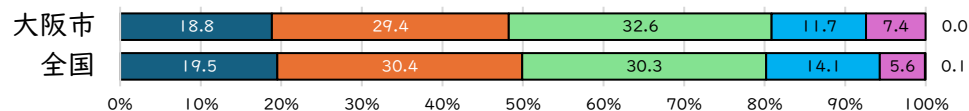


1 よくしている
2 どちらかといえば、している
3 あまりしていない
4 全くしていない

(65)

調査対象学年の児童が自分の特性や理解度・進度に合わせて課題に取り組む場面では、児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用させていますか

【学校の回答】 1 ほぼ毎日

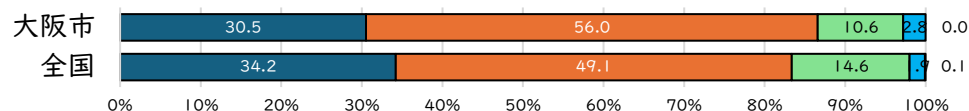


1 ほぼ毎日
2 週3回以上
3 週1回以上
4 月1回以上
5 月1回未満

(24)

児童にとって、学校施設全体として、児童が学びや生活がしやすく、居心地のよい建物だと思いますか

【学校の回答】 1 そう思う

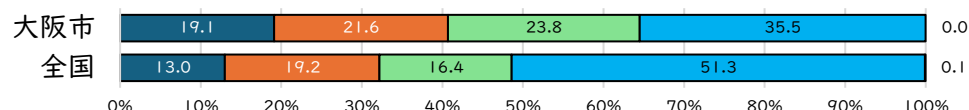


1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

(22)

特定の教員が学級担任を務めるのではなく、複数の教員が共同で学級担任を務める体制（いわゆる、チーム担任制、グループ担任制）を実施していますか

【学校の回答】 1 全学年で実施している



1 全学年で実施している
2 一部の学年で実施している
3 実施に向けて検討している
4 実施していない